

2012年度 人権学習指導資料 連続講座 指導略案

名前	学校名・学年	〇〇高校 1年
使用するワークシート	部落問題 P44 「自分のことを伝える」	

(1) 目標

知識的側面	・自分の良さ、他者の良さに気づく。
価値的・態度的側面	・聴き合い、伝え合うことの心地よさや効果を実感する
技能的側面	・自分のことを伝えたりするコミュニケーション力を養う。 ・他者の話を聞いたりするコミュニケーション力を養う。

(2) 計画

学習活動	指導上の留意点・教師の支援
<p>1. 導入 (3分)</p> <p>■ 今日の授業のテーマは「自分のことを伝える」であることを伝える。</p>	<p>・最初に授業者が自分の意外な側面を提示することで、新たな一面を知ることのおもしろさに気づかせ、活動を促進したい。</p> <p>・聞き手は肯定的に聞くことを伝える。</p>
<p>2. 展開 (40分)</p> <p>■ 「私は…」と伝える10の言葉で、自分のことを書く。</p> <p>■ シートを見せ合い、グループで交流する。</p> <p>■ 他のメンバーのシートを見て感じたことを書く。</p> <p>■ 自分のことを伝えたり感想を返してもらったりすることを通じて感じたことを書く。</p>	<p>・書きにくいようであれば、「今、私が気になっているのは…」 「最近、私がうれしかったのは (腹が立ったことは) …」等アレンジして書いてもよいことを伝える。</p> <p>・10個書けなくてもよい。</p> <p>・グループの人数は、一枚のシートを同時に見られるくらい (3～5人) が望ましい。</p> <p>・「知らなかったわ」「そうやったんや」等、率直に感想を伝えあい、楽しく交流することを大切にする。</p> <p>・時間に余裕がある場合は、1対1で伝え合うのもよい。</p> <p>・意外な一面を知ること、相手への理解が深まることに気づかせたい。</p> <p>・聴き合い、伝え合うことの心地よさや効果を実感させることで、WS2の学習につなげたい。</p> <p>・「相手が打ち明けてくれたから、自分も話しやすくなった」等の感想があれば、ワークシート3につながる。</p>
<p>3. まとめ (7分)</p> <p>■ 感想を出し合う。</p>	<p>・生徒にも、問4で書いたことを発表させる。</p> <p>・気持ちよく聴き合い、伝え合う雰囲気できれば、クラスの安心・安全につながることに気づかせたい。</p> <p>・授業者が、生徒の様々な面を知って感じたことを述べる。</p>

※ 学年当初のクラスづくりやコミュニケーションの方法を学ぶ場面でも活用できる。